

太陽光発電システムの展望

1. 太陽光発電の世界潮流
2. 太陽光発電利用の進化&多様化
3. 経済産業省による導入展開
4. わが国における太陽光発電をめぐる今後の変化
5. 日本の目指すべき方向 ⇒ 展開力の強化
6. 今後の太陽光発電導入量予測
7. 今後の太陽光発電市場用途別予測（導入・技術開発加速ケース）
8. 2030年太陽光発電導入量150GW実現のための基軸となる8つの行動計画（提案）
9. 2030年以降の太陽光発電システムの展開

第8回公益事業学会政策研究会（電力）シンポジウム

2020年1月27日

株式会社資源総合システム

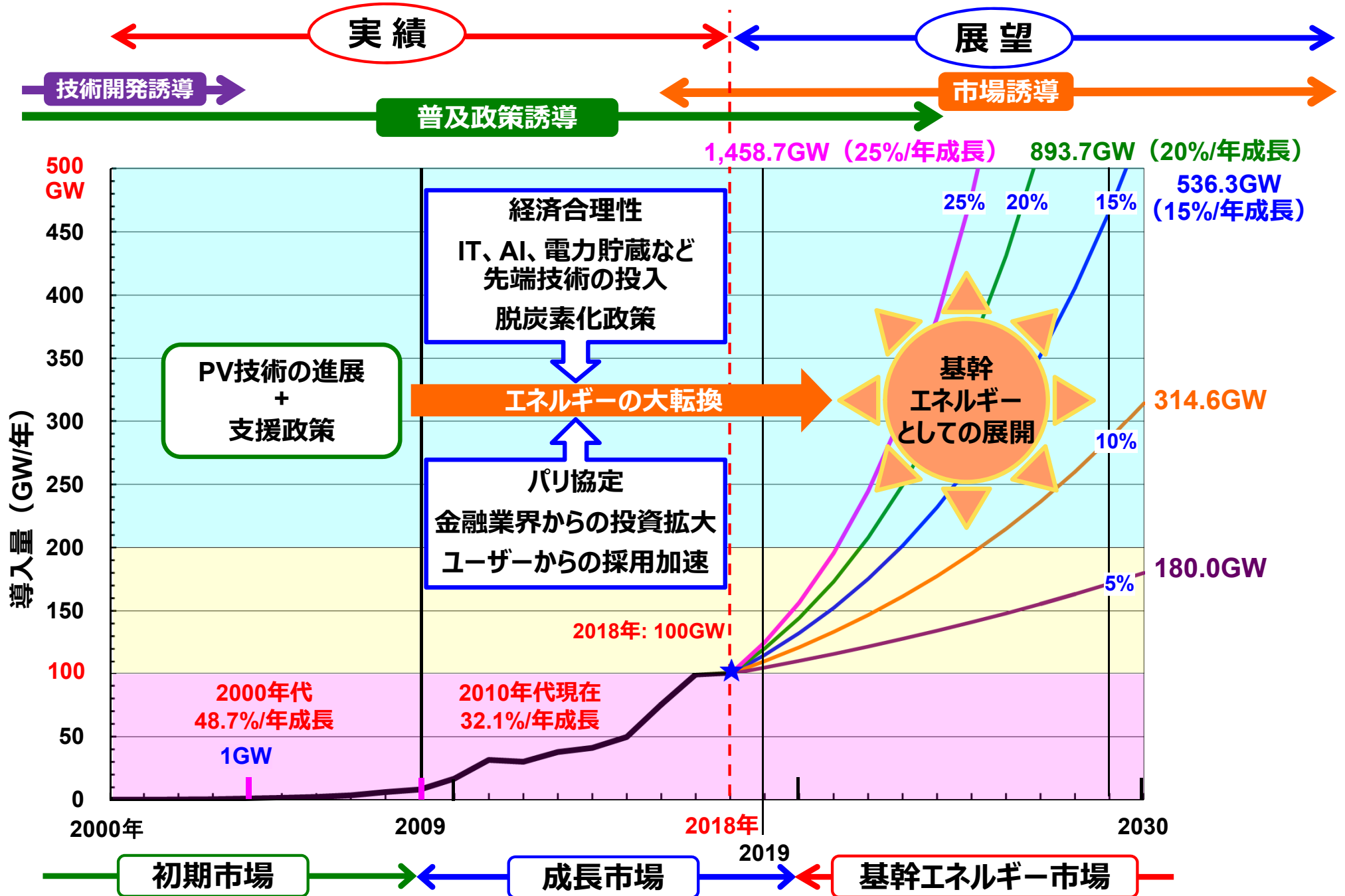
太陽光発電タスクフォースチーム

TEL:03-3551-6345 FAX:03-3553-8954 E-mail : info@rts-pv.com

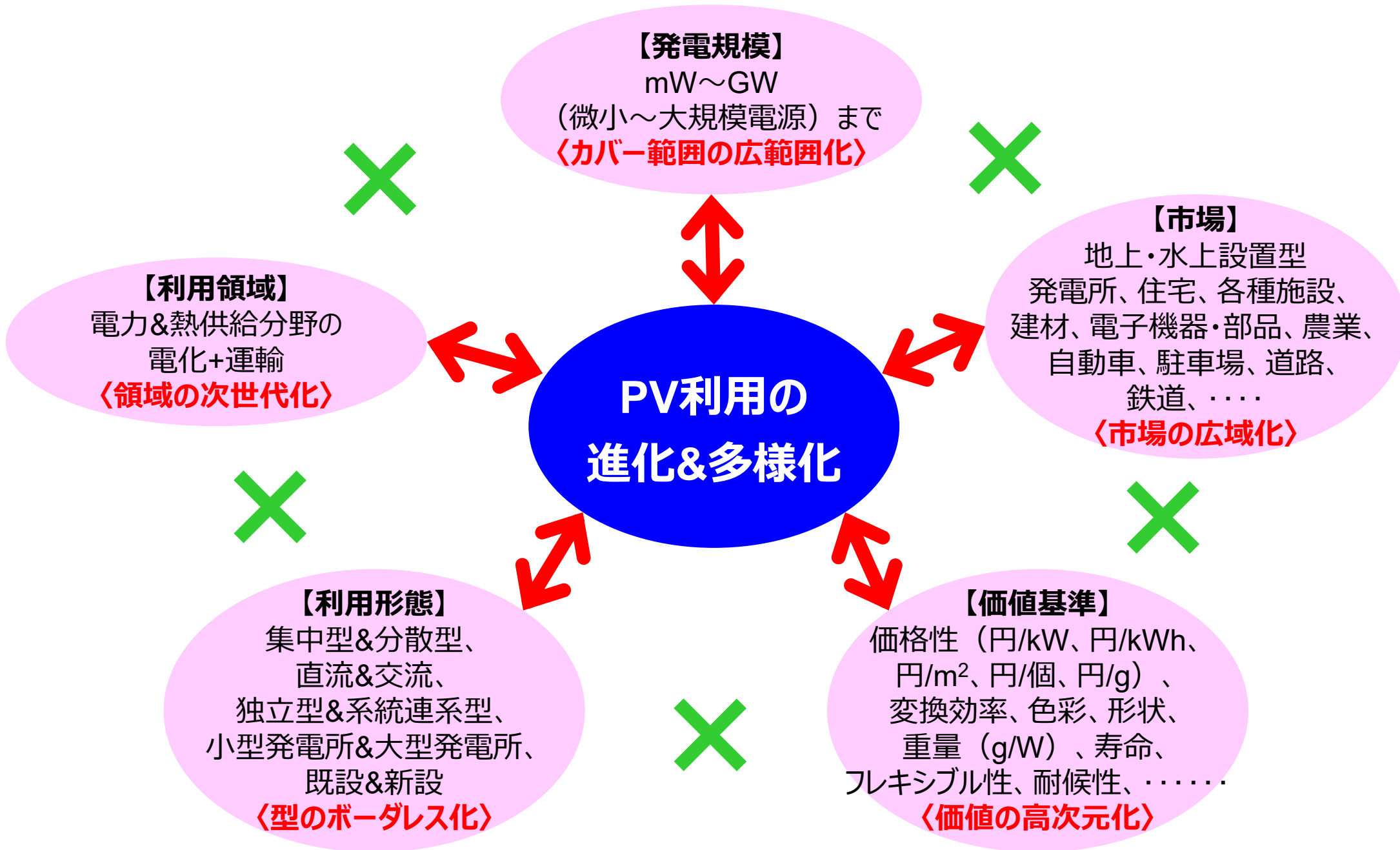
© 2020 株式会社資源総合システム 無断複写・複製、無断転載を禁止します。



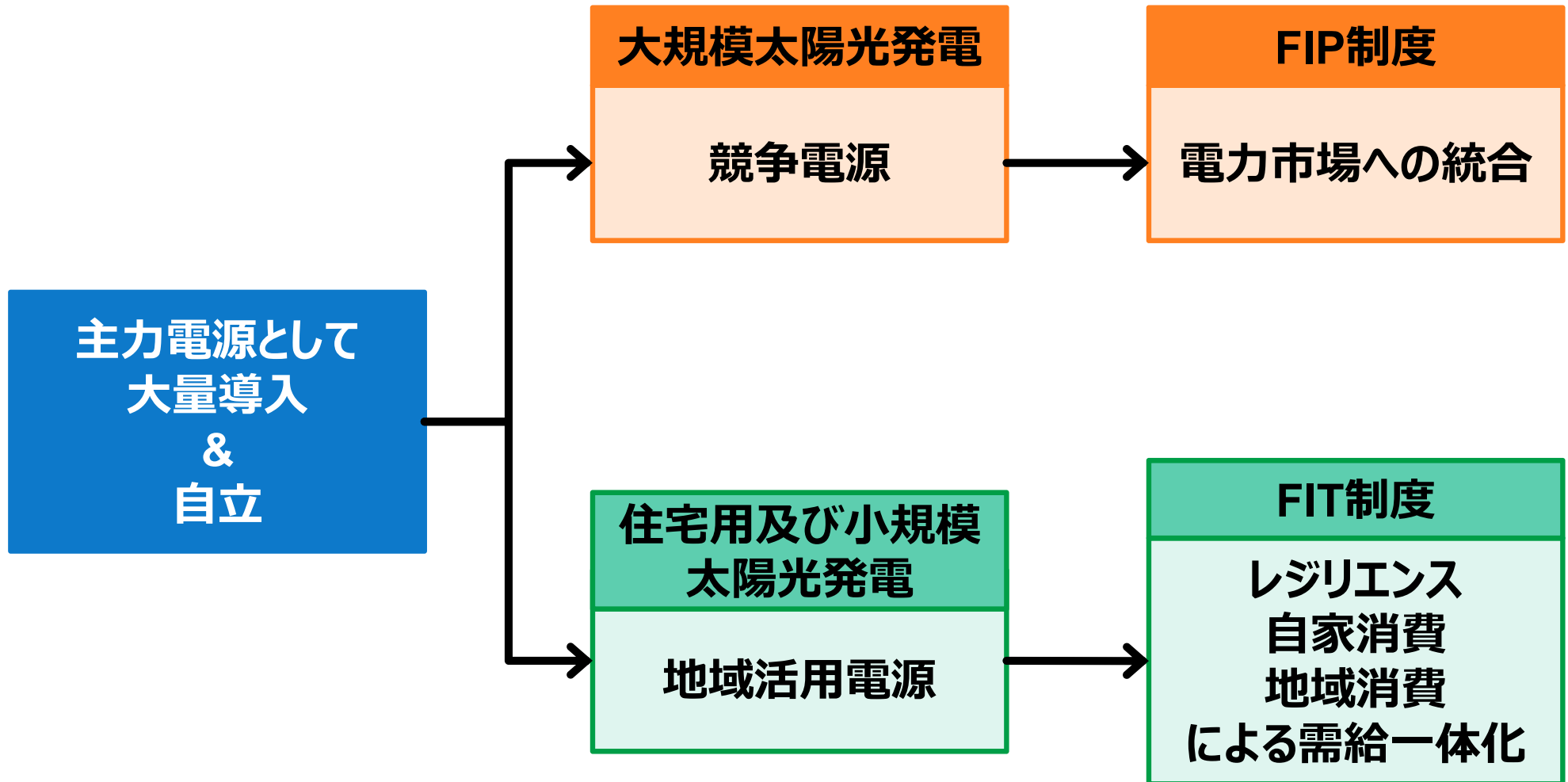
1. 太陽光発電の世界潮流



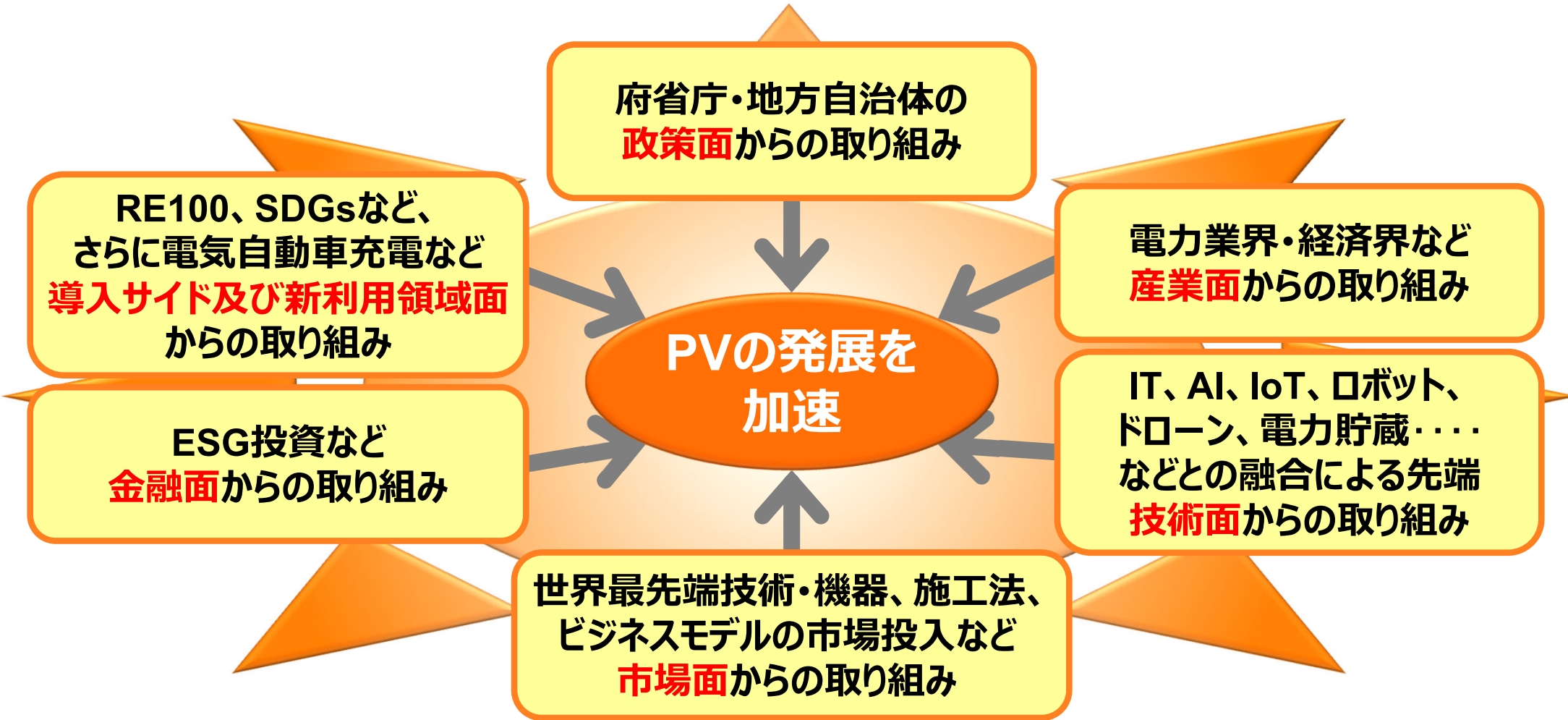
2. 太陽光発電利用の進化&多様化



3. 経済産業省による導入展開



4. わが国における太陽光発電をめぐる今後の変化



もはやPVは一人ではない！ チームPVである

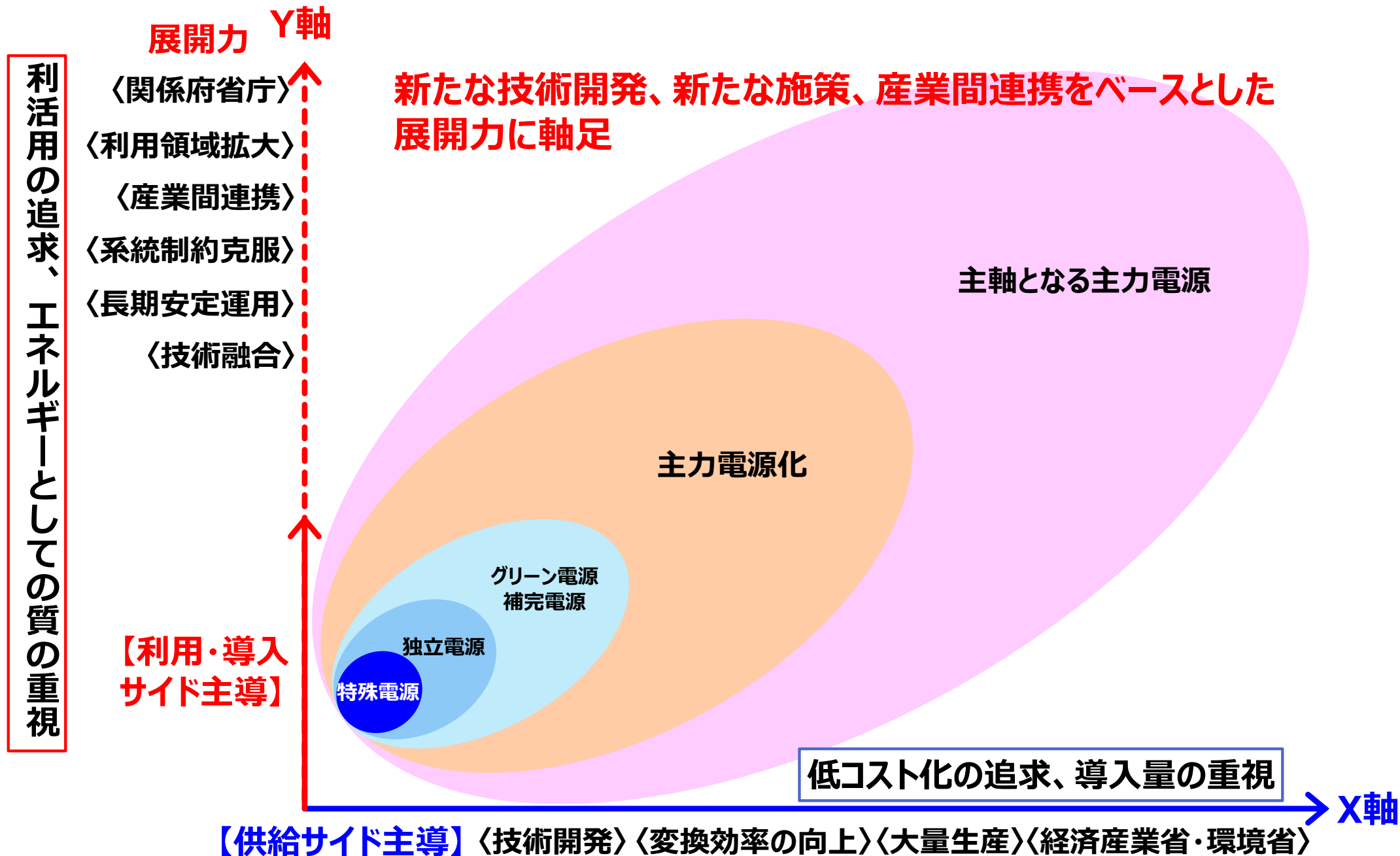
〈発展スピード&行動範囲（イメージ）〉

歩き⇒走り⇒自転車⇒
バイク⇒車⇒
新幹線

〈PV単独ではできないことが可能に〉

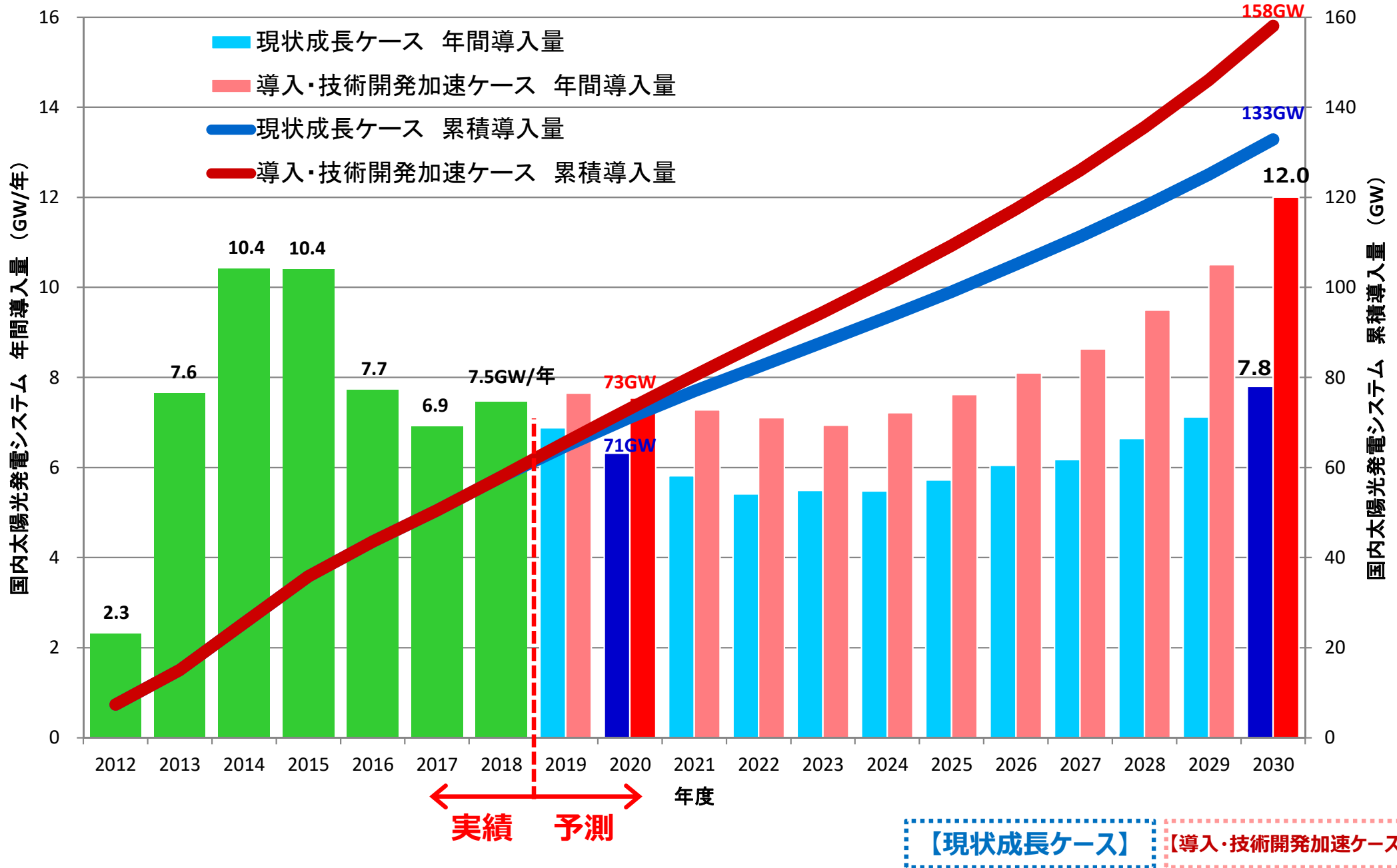
軍団 PV

5. 日本の目指すべき方向 ⇒ 展開力の強化



6. 今後の太陽光発電導入量予測

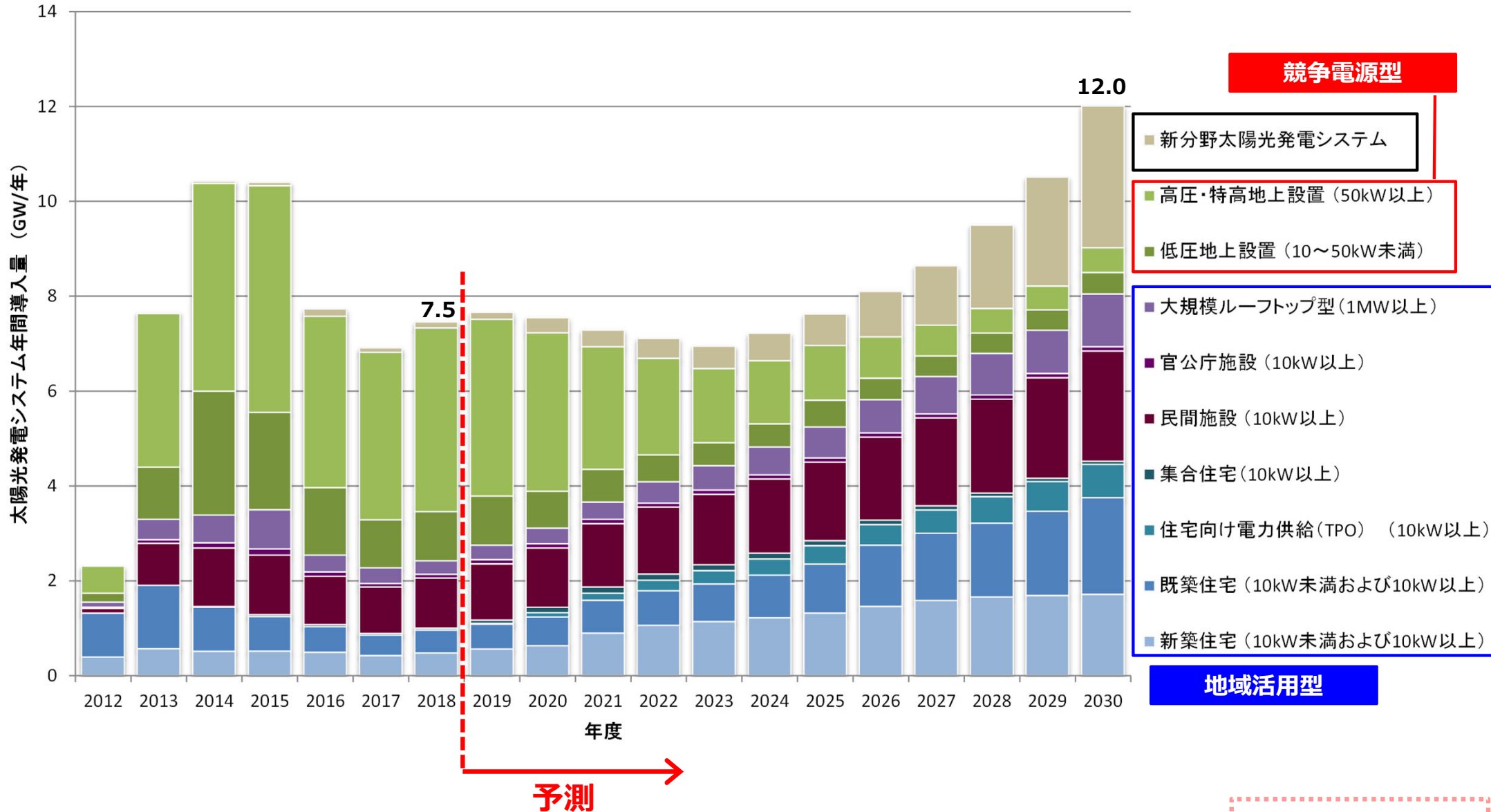
単位：GW（DCベース）



出典：(株)資源総合システム「日本市場における2030/2050年に向けた太陽光発電導入量予測」(2019年10月)

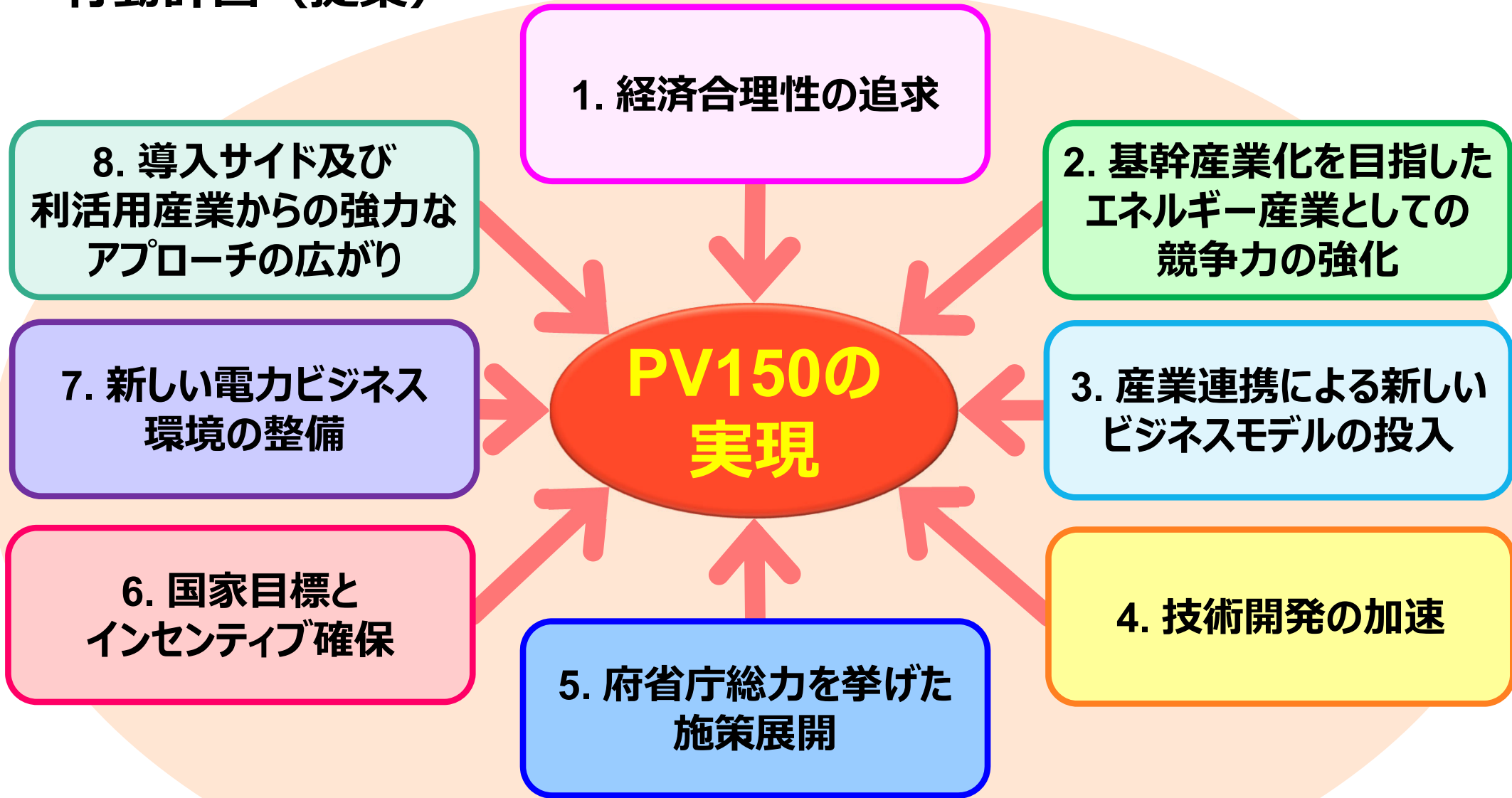
7. 今後の太陽光発電市場用途別予測（導入・技術開発加速ケース）

単位：GW（DCベース）



出典：(株)資源総合システム「日本市場における2030/2050年に向けた太陽光発電導入量予測」（2019年10月）

8. 2030年太陽光発電導入量150GW実現のための基軸となる8つの行動計画（提案）



PV150実現のための8つの行動計画

9. 2030年以降の太陽光発電システムの展開

主力電源化に向け、政府、自治体、産業、電力、需要家が一体となった総力戦

第1ステップ：2030年、150GWの導入実現

- ・蓄電機能の拡大と電力需要とのマッチング確保
- ・余剰電力の有効利用の開発・拡大
(水素製造、淡水化……)
- ・太陽光発電の新需要分野の開拓 (運輸、農業など)
- ・太陽光発電による1次エネルギーの電力転換推進
(化石エネルギー ⇒ PV電力へ)

第2
ステップ

道路、
鉄道、
農業、
国有地
の活用

主軸の電源として持続可能社会形成 ～500GWの導入へ

《エネルギーチェンジャー ⇒ 社会基盤チェンジャー》

ご清聴ありがとうございました。

【本セッションは、以下の(株)資源総合システム資料を基に構成】

- (1) 「2030年日本の太陽光発電導入量150GWを実現するための行動計画（PV150行動計画）」（2019年2月）
- (2) 「真の発展を迎える太陽光発電システム」（AIST 太陽光発電研究 成果報告会 2019）（2019年12月）
※上記（1）（2）の資料は、弊社HP（<https://www.rts-pv.com/>）よりダウンロードできます。
- (3) 太陽光発電マーケット2019（2019年7月）
- (4) 太陽光発電ビジネスガイド（2019-2020年版）（2019年7月）
- (5) 太陽光発電海外市場レポート2019年版 - 海外主要市場と新興市場 -（2019年7月）
- (6) 日本市場における2030/2050年に向けた太陽光発電導入量予測（2019～20年版）（2019年10月）
- (7) 太陽光発電企業世界ファイル2018（2018年11月）
- (8) 住宅用太陽光発電システム市場の現状と見通し（2019年版）（2019年2月）
- (9) 太陽光発電情報（各号）



【太陽光発電に関するお問合せ先】
info@rts-pv.com

株式会社 資源総合システム